

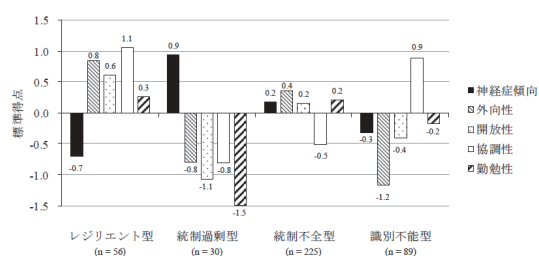
Personality Prototype でみる 研究参加者の特性と偏り

性格特性にあった健康増進策を検討したい

⇒BIG5をクラスタリングしたPersonality Prototypeが着目されている

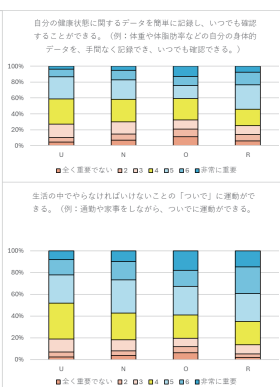
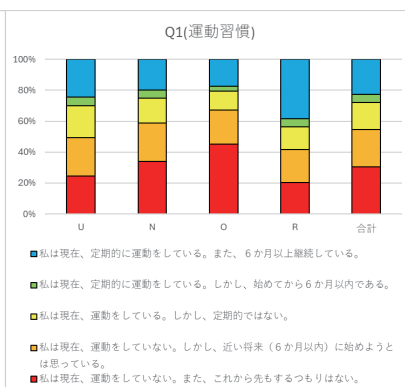
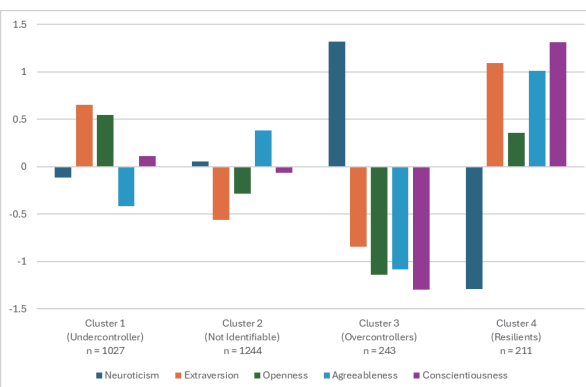


著者	出版年	負のアウトカム	外向性	開放性	協調性	誠実性	神経症傾向
Stephan, et al.	2017	フレイル	-	-	-	-	+
Jones et al.	2014	慢性疾患	-	-	-	-	+
Terracciano et al.	2017	認知機能障害	-	-	-	-	+
Hakulinen et al.	2016	うつ	-	-	-	-	+
Kotov et al.	2010	不安	-	-	-	-	+
Hakulinen et al.	2015	喫煙習慣	-	-	-	-	+
Sutin et al.	2016	不活動	-	-	-	-	+
Xiaoce Sun et al.	2022	外出機会減少	-	-	-	-	+
Klosick M. et al.	2027	Falls (Retro.)	-	-	-	-	+
Canada R. et al.	2018	Falls (Pros.)	-	-	-	-	+



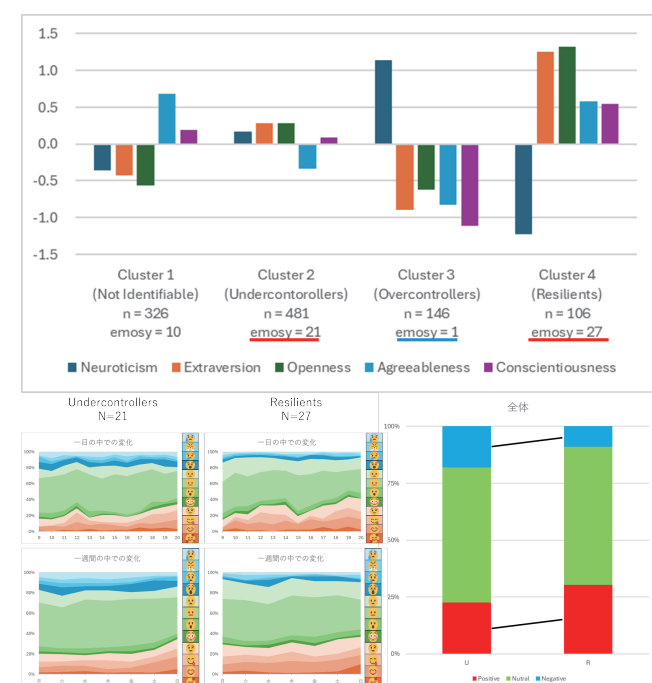
健常成人(2,725名)を対象とした大規模調査にPersonality Prototypeを適用

⇒統制過剰型は運動無関心層が高く、健康勧奨型のアプローチが響きにくい傾向



統制過剰型は実証実験／イベントに参加しない？

⇒運動無関心層に有効なアプローチを研究したいが、どのように参加を促すか？



	レジリエント	統制過剰	統制不全	識別不能	総数
先行研究1(嘉瀬ら、2017)	56	30	225	89	400
先行研究2(嘉瀬ら、2018)	164	84	234	157	639
大規模調査1	211	243	1027	1244	2725
大規模調査2	657	534	965	1115	3271
実証実験1@東京	10	0	7	4	21
実証実験2@東京	23	2	20	14	59
共創イベント1@大阪	2	0	8	1	11
共創イベント2@大阪	11	0	15	11	37
つくば特別公開	44	4	90	40	178
柏の葉オータムフェスタ	6	0	8	5	19
公園利用者のペルソナ事前調査(うち本調査への参加意向)	47 (13)	2 (0)	51 (8)	21 (1)	121 (22)
共創イベント3@大阪	5	0	6	3	14
小坪(プライベート調査)	4	1	0	0	5
計	144	9	199	94	446